

# 議会報告会 報告書

令和7年12月17日

大竹市議会

議長 北地 範久 様

班 名 C班

班 長 藤川 和弘

議会報告会の実施状況について、次のとおり報告します。

## 1 開催日時

令和7年11月12日（水） 15時45分～17時15分

## 2 開催場所

阿多田保育園

## 3 参加人数

10人

## 4 担当班議員名

班 長 藤川 和弘

副班長 小出 哲義

班 員 山代 英資、中野 友博

## 5 報告会次第

(1) 開会あいさつ

(2) 議会からの報告

総務文教委員会

「家庭用防犯カメラ等の購入費・設置費補助金について」

「西国街道の整備について」

生活環境委員会

「手話言語条例の制定について」、「補聴器購入助成について」

議会運営員会

「岩国基地における空母艦載機の着陸訓練に関する意見書の提出  
について」

広報広聴特別委員会

「議会情報の発信（SNS、議会だより）について」

(3) 意見交換

(4) 閉会あいさつ

## 6 議会からの報告についての主な質疑応答

(回答した質疑)

Q：FCLPの影響について騒音が聞こえることがありました。議会としてどのような動きをしていますか。

A：議会としては、意見書を提出しました。先方からの回答は現時点ではありません。

(回答しなかった質疑)

特になし。

(意見・要望等)

特になし。

## 7 意見交換

(回答した質疑)

Q：島内の道路は舗装の劣化や段差、穴が多く、住民の安全が脅かされています。部分的な補修ではなく、全体的な改修が必要だと思います。

A：議会としても、以前からお聞きしている情報として市にも要望を出しています。自治会として直接、土木課に要望する手段も有効であると思います。

Q：阿多田島フェリーと、こいこいバスの発着時間がリンクしていない時間帯があり、利用し難い時があります。

A：自治会において、デマンド型乗合タクシーを検討することも必要であるかもしれません。

Q：小方新駅が出来れば、島民にとっても便利になるが、いつ頃完成するのですか。

A：予算規模も大きく、市とJRが協議中ですが、見通しは示されていません。

Q：フェリー利用に関して、若い人へのサポートをして欲しい。

A：高校生に対しては、通学定期券の補助、賃貸アパートの補助制度があります。

(回答しなかった質疑)

Q：阿多田島フェリー棧橋付近に、車いす対応トイレと待合室隣のトイレがありますが、両方ともにウォシュレット機能がありません。島民も使用しますが、釣り客も大勢利用するので改修して頂きたい。また、トイレの所有者と管理責任者がどなたかを知りたいです。

(意見・要望等)

・フェリーの交通費の補助が70歳以上並びに学生と未就学児及びその保護者となっていますが、補助の対象を拡大して欲しい。また、70歳以上の無料券については、その家族も利用出来るようにして欲しい。

・小方港の駐車場の満車が常態化しています。駐車場を有料化しても良いので、駐車台数を

増やして欲しい。

- ・阿多田島から猪子島にかかる橋のたもとに街灯がなく、夜間に島内を移動するのに危険です。市営街灯を設置して欲しい。

- ・猪が1頭いて、家屋や畑への侵入跡がありました。駆除してほしい。

- ・空き家があり、屋根や壁が崩壊している箇所があり危険です。市で確認・対応してほしい。

## 8 気付きや反省点

- ・阿多田地区の会場では10名の方に参加いただきましたが、議会報告に対する質疑応答まで従来どおりの対面形式で行い、意見交換会では、趣旨を説明し、参加いただいた方を2つのグループに分けて、円卓フリーディスカッション形式の意見交換を行いました。

- ・一人一意見を目指してフリーディスカッションをさせていただきましたが、一人一人の距離が近いことが功を奏し、活発な意見交換ができました。時間の経過が短く感じられ、結果多くの参加者から「今までにない試みで楽しかった」との声を頂けました。